

2017年4月9日 主日礼拝 (受難週)

プレイズ

奏 楽

使徒信条

賛 美 讃美歌461番「主我を愛す」

(Never Worry)(み手の中で)

聖 書 ①イザヤ書 53章3～7節(p1021)

②ルカによる福音書 23章32～34、39～43節(p131)

音 楽 聖歌隊&アンサンブル

証 詞 ①片岡恵子姉

メッセージ ①「キリストに出遭う・シリーズ2」 倉知契副牧師

②「ゴルゴダとアダムの骨」 大川従道牧師

賛 美 「君と共に行く我が身」(聖歌723番・献金)

頌 栄 「シャローム」(青木庄二郎兄召天) アーメン

祝 禱

(ルカ二十三の三十四)

「父よ、彼らをおゆるしてください。
彼らは何をしているのか、わからずにいるのです。」

【町田ニュース】

- ・桜が満開になりました。進級、ご入学おめでとございます。
- ・今週から受難週です。心して過ごしましょう。
- ・火曜日、**早天祈祷会**で大塚師が説教。お祈りください。
- ・23日(日)より、昼食後1:15～「**二つの翼・弟子クラス**」が始まります。14回シリーズ。対象は養育クラス修了者。参加し恵みを得ましょう。
- ・祈祷会を大切に。説教は水曜夜7時半と木10時半(Y)は坪井永城副牧師。金曜夜9時は梅津義道補教師。
- ・大塚牧師は、木曜 **ICA**で説教。金～土、21世紀キリスト教会で**研修**。
- ・土曜日、都合により**朝7時30分**より祈り会。
- ・来週は「**イースター・オープン礼拝**」。イースターエッグプレゼント。お昼はお赤飯あり。知人・ご家族をお誘いしましょう。
- ・毎日、通読表(聖務表)に従い、Q.T.をしましょう。



畑の中の宝物

先日、結婚していないのに結婚生活を知っているかのように語る青年に会いました。「別に結婚したいと思いません。私の周りには結婚なんてしないほうが良かったという人ばかりですよ」。結婚に対して否定的なイメージしかもっていないことに驚きを覚えました。確かに結婚生活に困難を覚えている人、離婚に至った方は多くおられます。しかしだからといって、結婚そのものの価値が下がるのでしょうか。むしろ価値があるからこそ、難しさも伴うのではないのでしょうか。

一方、私の周りには結婚をして幸せに暮らしている方が、クリスチャンであるか否かを問わず多く存在します。結局「類は友を呼ぶ」と言われるように、同じような人たちが集まって世界観を形成しているだけなのかもしれません。

結婚をした人は、主の恵みを受けて幸せな家庭を築き、その恵みを証していく責任があると改めて痛感させられました。

先週、熊本にボランティアに行き、改めて教えられたことがありました。それは支援センターで働いておられるスタッフやボランティアの方々は、子どものいない夫婦であったり、地震の起こる前に職を失った独身者であったり、定年退職（早期退職）した人であったり…。そのような方々が導かれて、ボランティアの場で活躍されていたのです。むしろ、そうだからこそボランティアに専念できるのかなと感じさせられました。

家庭を持つこと、子どもが与えられることも素晴らしい恵みですが、それだけが素晴らしいことではなく、独身者、離別された方、お子様のいない方、退職された方、それぞれに強みがあり、それを有効に用いて主にお仕えする時、互いに補い合いキリストの教会を建てあげることにつながるのだと教えられました。

今週は、受難週です。イエス・キリストが人間の罪によるすべての問題を解決するために、十字架と復活に向かってくださいました。

今年受難日と復活日は、不思議と熊本地震が起きた日と重なります（4月14日と16日）。十字架で息を引き取られた時も、復活の朝にも地震が起こりました。地震を通して開かれた新しい世界に思いを馳せてみましょう。

大塚信頼

宿題（祝大） 今週もむgさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース：ルカ12章～15章

Bコース：サムエル記上1～18章